採光防音パネル・ビルガード SB5



■特徴

積水樹脂プラメタルの採光防音パネルは防音性能が高いことはもちろん、表面材に"ポリカーボネート"を使用していますので、 採光性を求める現場には最適で、解体工事の防音パネル並び建築現場の養生パネルとしても、お使いいただけます。 気象条件の厳しい現場にも、風、雨、雪を防ぎ保湿性を高め作業効率のアップのお役に立てます。

探光性

採光防音パネルとして、表面材の"ポリカーボネート"の全光線透過率が80%以上あり、現場内のあかり採りが十分に可能で 現場内の安全対策のお役に立てます。また、建設現場の近隣住民の日照権を保護し、防音効果と共に近隣と現場の融和のお役に立てます。

保温性

保湿養生パネルとして、現場内への太陽光線の採り入れが十分に確保出来、また表面の"ポリカーボネート"が 風、雨、雪を防ぐため、現場の保湿性が高まり、冬季並びに寒冷地での養生シート、養生枠の代替品として最適です。

併用性

当社防音パネルと併用して、ビルガードシリーズ「防音パネル」「採光防音パネル」は、アルミフレーム寸法、 デザインが統一されていますので、互換性があり、同一現場での併用も可能で景観、デザインも損なわれません。

▋商品仕様

インチ					
製品記号	T(mm)	W(mm)	H(mm)	≣≣ (kg)	
SB5-18I	40	1.819	862	10.6	



※ヤク物は、防音パネルサイズ表をご参照ください。

コーナーパネル 現場の死角をカバーします。



軽量アルミ製コーナーパネル



三ツ爪コーナークランプ





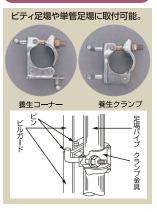
採光防音パネル

表面②のアルミ複合遮音 各種構成素材の特性を生かした 板には軽量、フラットネス、 高性能防音パネル ビルガードSB 構造と寸法 剛性、遮音性という優れた 特性を持つ、セキスイが独 自に開発したアルミニウ ム・プラスチック積層複合 L _{1819±2} 材を使用しています。 -(4) (2) **L**(1) アルミフレーム 431 アルミ樹脂複合材(SB6) 採光仕様ポリカーボネート板(SB5) (5) 表 ジョイントプレート 1 Н パッキン 431 リベット 2 タッピングビス バックアップ

養生クランプ取付例

(コーナーパネル取付例)

サイズ 足場モジュールに合わせて各種サイズを揃え フレキシブルに対応致します。





	T(mm)		インチ		メーター			
			L	Н	重量(kg)	L	Н	重量(kg)
18	40	SB6-181		10.7	SB6-18 M		10.4	
		1819	862	10.7	1790	850	10.4	
45		40	SB6-15 I		9.1	SB6-15 M		8.9
	15	40	1514	862	9.1	1490	850	0.9
	_{SB6} 12	40	SB6-121 _		7.5	SB6-12 M		7.3
SB6		2 40	1209	862	7.5	1190	850	7.3
(防音パネル)	40	SB6-09 I		5.9	SB6-09 M		5.7	
	09	40	904	862	0.0	890	850	5.7
06	40	SB6-06 I		4.3	SB6-06 M		4.2	
	06	70	600	862	4.5	590	850	4.2
	7_+* 40		_		1.5	-		1.5
		_	862	1.5	_	850	1.5	
SB5	18	SB5-18 I		10.6	SB5-18 M		10.3	
(採光防音パ礼)	10	70	1819	862	10.0	1790	850	10.3

ビルガードSB試験結果

2

5以上

2.85kN以上

が音パネルの認定基準 (社)仮設工業会

この基準は、主として建築工事現場において、鋼管足場などの仮設構造物の外構面に設け、工事騒音の 外部への伝播防止及びボルト等の外部への飛来防止のため用いられる防音パネルについて適用する。

防音パネル試験基準

■ 強度試験

①曲げ強度試験

平均値	最小値		
320kgf以上(3,14kN以上)	290kgf以上(2,85kN以上)		

② 落下試験

落下体である鋼管が供試防音パネルを貫通しないこと

供試体NO. 1 2 貫通の有無 無 無 2 防炎性能試験(社団法人仮設工業会)

5以上

2 防炎性能 防音パネルは、消

防音パネルは、消防法(昭和23年7月24日法律第186号)第8条の3に 定める防炎性能を有するものとする

3 防音性能

1. 防音パネルは、次の表の音響性能を有するものとする。

周波数 (Hz)	音響透過損失(dB)		
500	18以上		
1000	23以上		

2. 上記の音響性能の試験は、日本工業規格A1416 (実験室における音響透過損失測 定法) に定める方法により公共の機関その他当会が定めた機関で行なうものとする。

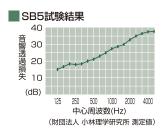
3 音響透過損失試験結果

消防法施工規則第8条の3の基準合格

供試体NO.

強 度kN

認定基準による最小



3

5以上

平均値

5以上

3.14kN以上

